

盲・聾・養護学校から特別支援学校へ

<現 状>

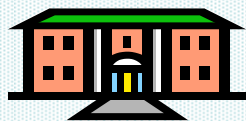
障害の程度が比較的重い児童生徒に対して、障害の種類ごとに別々の学校

※全就学児童生徒のうち0.46%が在籍

盲学校
(0.01%)

聾学校
(0.03%)

養護学校
(0.42%)
・知的障害
・肢体不自由
・病弱



対象児童生徒の増加

障害の重度・重複化

基本的な考え方の転換

<今後の基本的な考え方>

- ・障害種別を超えた特別支援学校(仮称)とする。
- ・地域の特別支援教育のセンター的役割を担う。

特別支援学校(仮称)

(例)

- ・知的障害 + 肢体不自由部門
- ・聴覚障害部門のみ

